

# 物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

## 事例番号681

発生場所	エレベーター	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所 (その他)		無	
関連したもの	車椅子	発生内容の分類	D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク
		怪我・火傷・治療・処置	

### 発生内容

スタッフによるエレベーターの使い方・乗り方のリスク

### 概要

透析室への出棟要請の連絡があり、車イスで出棟中にナースステーション前のエレベーターに乗り込むとき降りやすいように後ろ向きで乗車中、エレベーターのドアが閉まり、患者の左上腕がドアにぶつかり3×1cmの皮膚剥離を起こしてしまった。患者に謝罪後、処置施行。家族にも電話連絡にて報告。

### 要因

安全確認が不十分：延長ボタンがなく、乗り込みが間に合わなくてドアが閉まってしまった。延長ボタン装備がないエレベーターを使用：エレベーター内が狭く基本、人が乗るところ車イスと一緒に使用してしまった。

### 対策

車イス、歩行器等を使用して乗る場合は、延長ボタンがあるエレベーターを使用することを徹底。車イス使用の場合、患者さんの手・腕は手すりの内側に入れて移動。

### 参照